

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	エフビー介護サービス	代表者	柳澤 美穂	法人・事業所の特徴	<p>1 個別ケア ひとりひとりが歩んでこられた理解と共感に基づき、笑顔と役割を持ち続けられるように、自立支援を基盤としたケアを行います。</p> <p>2 認知症ケア 認知症の正しい理解に基づき、ひとりの「人」としての尊厳を大切に、その人らしく安心して過ごせる居場所と関わりを提供します。</p> <p>3 看取りケア 穏やかな日々の暮らしの場で安らかな旅立ちを迎えられるように、さまざまな職種のスタッフが協力して、利用者様とご家族に寄り添い支えます。</p> <p>4 地域ケア 住み慣れた地域で安心して最後まで生活が送れるように法人内外の組織住民の方々との連携を図り支援します。</p>
事業所名	小規模多機能あったかほーむ中込	管理者	中澤 綾子		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1人	人	3人	人	1人	1人	人	2人	人	8人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	現場職員とケアプランの作成を行い1人1人のゴールを把握する機会を持つ。	現場職員と一緒にアセスメントを行い作成に繋げることはできたが、定着するまではいかなかった。	意見無し	現場職員と一緒にケアプランの作成を行っていく。
B. 事業所のしつらえ・環境	玄関先、施設内の環境に今後も配慮し、緑の絶やさない環境作りを行っていく。	玄関先の草花は定期的に植替えを行うことが出来た。施設内も緑のある環境を維持することが出来た。	意見無し	生花を定期的に購入し、ホールに飾り、ホールの雰囲気をもっと明るくしていく。
C. 事業所と地域のかかわり	管理者や計画作成だけでなく現場職員も地域の会議などに参加し、地域との関りを持っていく	現場職員も地域の会議へ参加する機会は作れたが、コロナの状況、現場の状況、会議の内容等にも左右され定着できなかった。	意見無し	現場職員を中心に、地域の方や行事に参加をしていく。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	パンの移動販売車やコンビニなど希望のある利用者様にも購入する機会を作っていく。	パンの移動販売車が来た際には、利用者様にも声をかけ購入する機会が設けられた。また、お茶の時間を利用し、移動カフェに来ていただき、その場でお好みの飲み物やクッキー等を選んで頂き召し上がって頂けた。	意見無し	移動販売車を利用し、利用者様の楽しみに繋げられるように計画していく。

E. 運営推進会議を活かした取組み	開催時は、職員や上司の参加も行い、現場からの意見なども直接聞いて頂ける場を設ける。	会議を開催することがなかなか出来ず、開催出来た際にも上司や職員の参加は出来なかった。	意見無し	会議開催の際には、地域や事業所の事例検討を積極的に行い様々のご意見を頂ける場を設けていく。
F. 事業所の 防災・災害対策	区長や民生委員の方に、避難訓練の参加を依頼していく。	依頼することが出来なかった。	意見無し	避難訓練実施時には参加のご依頼をしていく。